

欧州特許庁、ハーグ新庁舎の開庁式を開催

2018年6月28日

JETRO デュッセルドルフ事務所

欧州特許庁（EPO）は、6月27日、ハーグ新庁舎の開庁式を開催した。

EPO のニュースリリースによれば、EPO ハーグ新庁舎の開庁式には、ウィレム＝アレクサンダーオランダ国王を含め、欧州特許条約（EPC）締約国等各国及び国際機関から、350名の招待客が参列した。この新庁舎は、EPO 自身のリソースにより4年かけて建設されたものであり、同庁舎を含むEPO ハーグ支局は現在約3,000名の職員を雇用するオランダにおける最大の国際機関であるとしている。

－ EPO のウェブサイトは、以下参照 －

[European Patent Office inaugurates new premises in The Hague](#)

－ ハーグ新庁舎に関する欧州知的財産ニュースは、以下参照 －

[欧州特許庁、ハーグ新庁舎が完成（2017年6月27日）（PDF）](#)

（以上）